

(一財) 広島県剣道連盟 ジュニア強化育成事業再開に伴うガイドライン

種別	選手・保護者 留意点	指導者 留意点
1 稽古場所へ向かうまで	<ul style="list-style-type: none"> ●検温を実施する。(2週間前から検温結果を記録する。) ●剣道具を消毒する。 ●着替えをできる限り自宅で行う。 ●マスクを着用して移動する。 ●発熱している、または風邪症状がある場合参加しない。 ●基礎疾患のあるものは参加しない。 ●身近な人に感染の疑いがある場合は参加しない。 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>①練習日より2週間前からの体温、健康状態がわかるものを持参すること。 *ホームページに様式の見本を掲載しているので、そちらをダウンロードして使用していただいても構いません。</p> <p>②用紙を忘れた場合は、当日検温を行い、問題なければ稽古に参加する。ただし、練習日より3日以内に検温記録をFAXで提出すること。(広剣連 FAX: 082-962-3087)</p> </div>
2 稽古開始前	<ul style="list-style-type: none"> ●到着次第、手洗い、うがい、消毒を実施をする。 ●マスクを着用して、3密を避けて待機する。 ●受付時に検温結果(2週間分)を提出する。 ●見学者、保護者は2階観客席で3密を避けて見学する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●共用道具類の消毒を行う。 ●体育館の窓を開放する。 ●消毒液を設置する。 ●受付を分散させて設置する。(1箇所あたり20人程度) ●受付時に、検温用紙で発熱の有無を確認する。
3 ランニング	<ul style="list-style-type: none"> ●マスクを着用する。(面マスクも可) ●原則1~2mの間隔を開け、発声せずにランニングを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●こまめに水分補給をさせる。(20~30分に5分程度) ●指導の際、集合をかけないなどして、密集を避ける。 ●扇風機等で通気させる場合は一方向のみとする。 ●温度、湿度管理等に注意して熱中症予防を図る。 ●随時、体調確認を行う。
4 始めの集合	<ul style="list-style-type: none"> ●マスクを着用する。(面マスクも可) ●原則1~2mの間隔を開けて、整列をする。 	
5 準備体操	<ul style="list-style-type: none"> ●マスクを着用する。(面マスクも可) 	
6 素振り	<ul style="list-style-type: none"> ●原則1~2mの間隔を開けて、同一方向を向いて行う。 	
7 面を着装しない稽古	<ul style="list-style-type: none"> ●代表者のみが発声をする。 	
8 面を着装した稽古	<ul style="list-style-type: none"> ●面マスクとシールドを必ず着用する。 ●元立ち間の間隔は原則1~2m以上とする。 ●かかり手は3人以上並ばない。 ●できるだけ鏝迫り合いを避ける。 ●稽古中の集合は行わない。 ●体調が悪い場合は即座に申し出る。 ●休憩中もマスクを着用する。 	
9 昼食時 (★その他参照)	<ul style="list-style-type: none"> ●終了次第、手洗い、うがい、消毒を実施をする。 ●横並びに座り、控えめな会話を心がける。 ●食べ物の共有はしない。 	
10 終わりの集合	<ul style="list-style-type: none"> ●マスクを着用する。(面マスクも可) ●原則1~2mの間隔を開けて、整列をする。 	
11 稽古終了後	<ul style="list-style-type: none"> ●先生への礼は行わない。 ●消毒しながらモップがけを行う。 ●終了次第、手洗い、うがい、消毒を実施をする。 ●マスクを着用して、3密を避けて解散する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●共用道具類の消毒を行う。
12 自宅へ帰るまで	<ul style="list-style-type: none"> ●着替えをできる限り自宅で行う。 ●面マスクをビニール袋等に入れて帰る。 ●マスクを着用して移動する。 ●シールド、剣道具は自宅で消毒する。 	

その他

- 選手並びに保護者は、フィジカルディスタンス(人の距離、最低でも1m、できれば2m)を保つようにする。
- 選手並びに保護者は、常にマスク、または面マスクを着用する。
- 剣道具や竹刀、全てのものを共有することなく、自分のもののみを使用する。
- 稽古参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合、速やかに広島県剣道連盟へ報告する。
- ★当面の間は小中二部制で行うため、昼食は自宅で済ませるようにする。(会場で食事をとらない。)